

2025年8月1日

国際紙パルプ商事株式会社

ASOBLE イオン相模原店に 300 平米の「OJO+ペーパーターフ」が敷設されました

当社最大規模のペーパーターフ敷設で子どもたちの安全な遊びを応援します

KPP グループホールディングスのグループ会社である国際紙パルプ商事株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：小馬井 秀臣、以下 当社）が販売する紙製人工芝「OJO+ペーパーターフ」が、株式会社ワイドレジャー（本社：福岡県小郡市、代表取締役：菊池 太一郎）が神奈川県相模原市の商業施設「イオン相模原ショッピングセンター」内に出店した「ASOBLE（アソブル）イオン相模原店」内に 300 平米の広さで敷設されました。当社による紙製人工芝の販売事例の中で最大規模の敷設面積です。同エリアは 7 月 18 日に一般に公開され、多くの子どもたちや家族連れが利用しています。



多くの子どもや家族連れでにぎわう「ASOBLE イオン相模原店」の紙製人工芝エリア（神奈川県相模原市）

「OJO+ペーパーターフ」は、当社グループ会社である王子ファイバー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：平井 雅一）が企画・製造する紙の糸からできた人工芝（ペーパーターフ：商標申請中）で、紙の糸がもつ多孔質な構造から、吸放湿性に優れたドライな手触りと、消臭・抗菌機能※に優れています。※においの原因となるガスの除去性能評価試験では、アンモニアで 96%、酢酸で 98%、イソ吉草酸で 97%を除去（王子ファイバー調べ）。

同時に、人工芝に使われている紙の糸は、繊維に対する安全性の基準「エコテックス」で“3歳までの乳幼児の肌に触れても安全”という、最も厳しい「クラス1」を取得しています。子どもたちがはだしで走っても心地よく、従来のプラスチック製人工芝に代わる新たな選択肢として、商業施設やイベントスペース、教育施設などでの活用が広がっています。

当社は今後も、環境負荷の低い商品の提供と快適な空間づくりの両立を目指し、持続可能な素材の普及に努めてまいります。

---

< 本件に関するお問い合わせ先 >

国際紙パルプ商事株式会社 人事本部 コーポレート・コミュニケーション室

TEL: 03-3542-4169 email: kpp\_cc@kpp-gr.com